

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】特表 2005-503737(P2005-503737A)

【公表日】平成 17 年 2 月 3 日 (2005.2.3)

【年通号数】公開・登録公報 2005-005

【出願番号】特願 2003-529778(P2003-529778)

【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 7/32

H 0 4 N 7/30

【F I】

H 0 4 N 7/137 Z

H 0 4 N 7/133 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 12 月 28 日 (2004.12.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像の符号化及び復号の少なくとも 1 つを実行する方法であって、(a) 画像内の隣接する領域を識別することと、(b) 前記隣接する領域に対する符号化パラメータを調べることと、(c) 前記符号化パラメータに基づき前記隣接する領域間の境界に近接する領域の少なくとも 1 部分を選択的にフィルタリングすることより成り、前記選択的フィルタリングが、前記隣接する領域のうちの少なくとも 2 つが 2 つの異なる参照フレームに基づき予測されているかどうかの判定に基づくことを特徴とする方法。

【請求項 2】

画像を符号化する符号化装置であって、(a) 画像内の隣接する領域の識別に適応し、(b) 該隣接する領域に対する符号化パラメータを調べ、(c) 該符号化パラメータに基づき前記隣接する領域間の境界に近接する領域の少なくとも 1 部分を選択的にフィルタリングするプロセッサより成り、前記選択的フィルタリングが、前記隣接する領域のうちの少なくとも 2 つが 2 つの異なる参照フレームに基づき予測されているかどうかの判定に基づくことを特徴とする符号化装置。

【請求項 3】

画像を復号する復号装置であって、(a) 画像内の隣接する領域の識別に適応し、(b) 該隣接する領域に対する符号化パラメータを調べ、(c) 該符号化パラメータに基づき前記隣接する領域間の境界に近接する領域の少なくとも 1 部分を選択的にフィルタリングするプロセッサより成り、前記選択的フィルタリングが、前記隣接する領域のうちの少なくとも 2 つが 2 つの異なる参照フレームに基づき予測されているかどうかの判定に基づくことを特徴とする復号装置。